

広報 TAGAWA たがわ

12月17日・18日に、田川文化センターで、第30回福岡県民文化祭2022の記念式典と記念講演が行われ、同文化祭の筑豊ブロック事業「やるばい筑豊」も開催されました。また「ふくおか県障がい児者美術展」も同時開催され、2日間をとおして関係者や観覧客で賑わいました。毎年県内各地を巡回している記念式典が本市で開催されるのは、平成24年度以来10年ぶり。1日目の記念式典では、上伊田西地区の獅子楽が3年ぶりに迫力の舞を披露し、続いて栄町地区が川渡り神幸祭の鉦叩きを披露。2日目は筑豊地区で活動する17団体が舞台発表を行い、コロナ禍を越えて積み重ねてきた成果を披露しました。

表を行い、コロナ禍を越えて積み重ねてきた成果を披露しました。

咲かせよう 輝く未来へ！ 文化とともに



①田川郷土研究会・中野直毅会長（記念講演）
②日本舞踊 和の会③ミュージックスペースN2④フラメンコスタジオ ロサルシーダ⑤日本舞踊 花柳流「寿七代の会」⑥後藤バレエスタジオ⑦上伊田西地区獅子楽保存会⑧栄町地区



令和5年

3

2023/NO.1573